令和7年度鹿児島県災害時小児周産期リエゾン 技能維持訓練実施要領

1 目的

災害発生時を想定した演習訓練を実施することにより、本県の災害時小児周産期リエゾンの知識及び技能の維持・向上を図る。

また、リエゾン間や災害医療関係者等との関係の構築を図る。

2 日時

令和7年10月11日（土）9：00～13：00

3 場所

鹿児島県庁行政庁舎 6階大会議室（鹿児島市鴨池新町10-1）

4 開催方法

集合形式

5 対象者

鹿児島県災害時小児周産期リエゾン（23名）

6 講師等

災害時小児周産期リエゾン養成研修委員会

- ・ あいち小児保健医療総合センター小児救命救急センター 副センター長
救急科医長 伊藤 友弥先生
 - ・ 高知県高知市病院企業団立高知医療センター 産科科長 渡邊 理史先生
 - ・ 宮崎大学 医学部 発達泌尿生殖医学講座産婦人科学分野
教授 児玉 由紀先生
 - ・ 鹿児島市立病院新生児内科 科長 平川 英司先生
- 鹿児島県災害医療コーディネーター
- ・ 鹿児島市立病院 救命救急センター長 吉原 秀明先生
 - ・ 社会医療法人緑泉会米盛病院 副院長 富岡 譲二先生
- 災害医療ロジスティクス会
- ・ 鹿児島大学病院 臨床工学技師長 佐潟 芳久氏
 - ・ 鹿児島市立病院 放射線技術科 永田 隆二氏

7 内容

- ① DIG (Disaster Imagination Game : 災害図上訓練)
- ② 総合演習
- ③ ふりかえり